



望

と

勇

令和7年9月25日
No.26
文責 田中 誠

校長講話 「通知表」

全校の皆さん、この紙が見えますか。「あゆみ」と書いてあります。通知表ですね。来週の金曜日皆さんに手渡されます。今日は、通知表の話をしようと思います。

表紙の下のところをよく読んでみると、「よくできています…◎」「できています…○」「がんばりましょう…☆」とあります。昔は☆マークが△でした。

先生たちが子どものころ△をもらったことがあるのか、聞いてみましょう。教頭先生、いかがですか？

田中：小学校4年生の時だったと思います。国語の「主語と述語」の単元で△をもらいました。

山寺：その後、その△をもらった単元はどうしましたか？

田中：5年生の時に同じ内容の授業があって、「あの時の△だ！」と思ったので授業をよく聞いていたら…○になりました！（拍手）

山寺：ああそうだったんですね。もう一人聞いてみましょう。藤岡先生。

藤岡：みんなもらったことがあるかもしれません…整理整頓！（笑）

山寺：その後どうでしたか？

藤岡：意識したんですよ。頑張って直そうとしたんだけど…6年間△でした。ちょっと机の中でプリントがぐちゃぐちゃに…。

ありがとうございました。校長先生も△をもらいました。今から50年くらい前の話ですが、「積極的に発言する」というところが△でした。

校長先生から二つお願いがあります。☆（△）が一つもないという人はなかなかいないと思います。通知表をもらったら☆のところをよく見て、少しでもよくなるように努力してほしいと思います。これが一つ目のお願いです。二つ目のお願いは、☆を直そうと頑張っている人がクラスにいたら、心の中で「がんばってるな」「がんばれよ」って応援してほしいです。教室に戻ったら、担任の先生がどんな通知表をもらっていたのか聞いてみてください。

